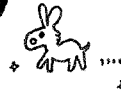


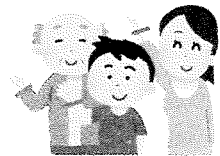


ちからこぶ



福祉通信「ちからこぶ」2017年9月号 認知症サポーター養成講座で人形劇を披露して下さった皆さん 書

認知症サポーター養成講座



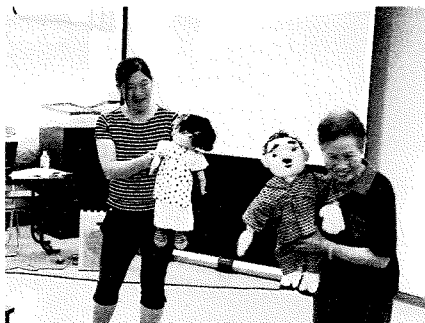
8月29日、町文化センターにて認知症サポーター養成講座が開催されました。募集人数30名を上まわる希望者があり、大勢の皆様にお集まりいただきました。

認知症の原因となる脳の仕組みを理解し、それにより引き起こされる周辺症状について学習しました。今回は、以前にサポーター登録したメンバーによる人形劇や手遊びを取り入れ、参加者にも楽しんでもらえるような工夫をし、認知症サポーター

に求められる役割を確認しました。

参加者からは「全国的にサポーターは増えていて大変感心するが、実際にサポーターとして地域で活躍するリーダーの育成にも力を入れて欲しい。」との激励の言葉をいただきました。認知症に関わらず、障がい者や高齢者が安心して暮らせる町づくりやリーダーの育成は地域の課題です。

今後も様々な形で事業を展開していきますので、地域の皆さまのご理解とご参加をお願い致します。



この人に注目

今回表題を書いてくださったのは、認知症サポーター養成講座で人形劇を披露して下さった宮崎修子さん、小野沢里子さん、山本育江さん、山本一枝さん、石井洋子さんです。一文字ずつ書いてくださいました。皆さんは過去に開催された認知症サポーター養成講座に参加され、地域の見守り活動などで活躍されています。今回の講座開催に向けて何度も集まり、打ち合わせや劇のリハーサルを行なってきました。今回の発表を機に、地域の活動等で披露したいと気合い十分です。皆さんのご活躍を期待しています。



News

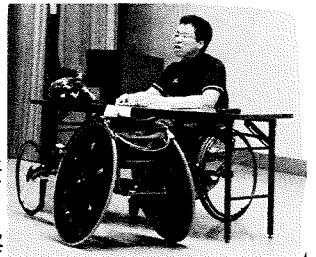
○北信地区 夏休み子ども車イス体験○

8月8日(火)

北信地域の小中学生を対象に福祉体験教室が野沢温泉村で開催されました。町内から15名、全体では80名以上の参加がありました。テーマは「車イスマラソン」ということで、県内外で活躍している当町出身の青木浩選手をお招きして、自身の障がいについてや車イスマラソンの話しを聞きました。



そのあと、全員参加で車イス乗車体験をしました。レース用の車イスは、一般の車イスに比べて小回りがききませんが非常に軽く、直進の安定性に大変優れていました。青木選手は「長野マラソン」と同日に車イスマラソンが開催されているが周知されていない。



子ども達の声援は大きな励みになるので是非応援に来てほしい」とお話されました。

青木選手の更なるご活躍を期待しています。

○手をつなぐ育成会『自然探勝会』(戸隠森林植物園)○

8月27日(日)

町手をつなぐ育成会では、戸隠で実施された、手をつなぐ育成会北信地区協議会主催『自然探勝会』へ参加しました。インストラクターの方に草花・木々について丁寧に説明をしてもらい観察することができました。また、貴重な蝶の群れにも出会えて参加者からは感激の声が多く聞こえました。森林浴で心も体も気分転換ができた1日でした。



◆◇お知らせ◇◆ 『交通安全教室』の開催!!

町手をつなぐ育成会では、障がいをもつ方が事故に遭わないための交通安全教室を開催いたします。通学・通勤で我が子が危ない思いをしたことはありませんか?もう一度交通安全について、一緒に考えましょう。参加者に分かりやすい内容ですので、お気軽にご参加下さい。

【日 時】 10月1日(日)午前10時~12時

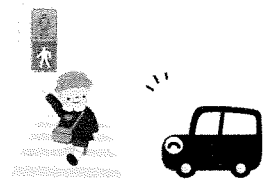
【場 所】 町文化センター 3階

【講 師】 一般財団法人 長野県交通安全教育支援センター 指導員 様

【内 容】 ①交通安全について(講話・紙芝居) ②実技(模擬信号機等を使用)

【対象者】 保育園年中~小学校低学年の子(ハンティのある方)とその親

【参加費】 無 料



○郵便局長 切手整理ボランティア○

9月2日(土)

町地域福祉センターで、北信中高地域の郵便局長とご家族が集まり、切手整理ボランティア活動が行われました。



今回持ち寄られた使用済み切手は、総重量が11kgもありました。作業は順調に進みましたが、時間内に終わらない程の量でした。

使用済みの切手にも、活用方法があるということを知ってもらうととても良い機会となりました。



Infomation

△▼△介護者リフレッシュ教室△▼△

介護や人間関係で、我慢できずに怒ってしまうことはありませんか。自分の気持ちの整理ができれば解消できるかも知れません。今回の介護者リフレッシュ教室は「気持ちの整理の仕方・アンガーマネジメント」と題した学習会を公開で開催します。また同時に「認知症について」と題し、北信地域で活躍されているグループの方々による発表もあります。介護をされていない一般の方の参加も可能ですので、是非多くのご参加をお待ちしております。

【日 時】 9月20日(水)午後1時30分～午後3時

【場 所】 地域福祉センター3階 洋室

【内 容】 「気持ちの整理の仕方」町社会福祉協議会 地域福祉係長 山口辰也
「認知症について」きらめき YSK のみなさん

【参加費】 無料

【持ち物】 筆記用具

【申込み】 つつみ住民活動センター(山ノ内町社会福祉協議会)へ9月14日(木)までにお申し込みください。

【問合せ】 電話:33-2810 有線:4280



△▼△山ノ内町戦没者慰霊法要並びに山ノ内町戦没者追悼式△▼△

【開催日】 10月4日(水)午後1時30分から

【申込み】 申し込み用紙と参加費1,000円を添えて遺族会連絡員へ9月18日(月)までにお申し込み下さい。

【日 程】 町遺族会主催 午後1時30分より 戦没者慰霊法要(平和観音忠霊塔)

町主催 2時40分より 町追悼式(町文化センター)

3時45分より 講話 村山 哲 様(下伊那郡遺族会青年部長)

懇親会 5時～5時50分頃 (町文化センター)

【その他】 当日は、町内各方面より送迎車が出ますので詳しい時間等は事務局までお問合せ下さい。

【問合せ】 町遺族会事務局(つつみ住民活動センター)電話:33-2810 有線:4280

お待ちせしました！ほっとたいむコンサート！

今回は、山崎浩先生(清泉女学院短期大学教授)をお招きして、ほっとたいむコンサートを開催します。

山崎先生の歌声に合わせ、みなさんも一緒に歌いませんか？ケーキ付コーヒー券《500円》の前売り券を用意しています。ご購入した方のみ聴く事が出来ます。限定30名ですのでお早目にご購入ください。

日 時: 10月22日(日) 午後1時から カフェ「ほっとたいむ」にてティータイム

午後2時から ミーティング室にて開演

チケット代: 500円

問合せ: 「ももの木」 電話:38-1503 有線:4443



おすすめします、便利ですよ

社協のももの木では、各種ごみの袋がぴったり入るゴミ箱を300円、利用者さんが制作している雑巾を1枚100円で販売しています。

【問合せ】 ももの木 電話:38-1503 有線:4443



～社協の予定～

9月

11	月	
12	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
13	水	・わくわく商店街
14	木	・ほのほのランチ会食交流会(福祉センター)
15	金	・脳元気教室
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日 デイサービス等営業
19	火	・結婚相談所 ・脳元気教室 ・手芸教室(つつみ住民活動センター)
20	水	介護者リフレッシュ教室 (勉強会②)
21	木	・ほのほのランチ
22	金	・脳元気教室
23	土	秋分の日 デイサービス等営業
24	日	つばさの会
25	月	町遺族会理事会 ・社協理事会
26	火	・結婚相談所 ・脳元気教室 ・滝・わしサロン
27	水	・わくわく商店街
28	木	・ほのほのランチ
29	金	・脳元気教室
30	土	ii 出合い まちなみコン in 北信州
10月	1	日 手をつなぐ育成会交通安全教室
2	月	ボランティア研修視察 (御代田町)
3	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
4	水	町遺族会慰霊法要・町戦没者追悼式 (13:30~)
5	木	・ほのほのランチ
6	金	・脳元気教室
7	土	封筒づくりボランティア (つつみ住民活動センター)
8	日	
9	月	

☆ご寄付をいただきました☆

みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます

町民ゴルフ実行委員 様 36,807円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積み立てし、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にもたくさんの方から雑巾、オムツなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。



ワンポイント介護①

～介護負担を減らすためのポイント～

①本人の残存機能を十分に活用する

「介護」「介助」とは、介助者がすべて行うものではありません。要介護者の「出来る事」「使える力」を十分に活用しましょう。何でも介護者がしてしまうと、要介護者は「何でもやってくれるんだ」という思いになり、介護者に対して甘えるようになるでしょう。

②しっかりとした声掛けを!



「介護」を行うにあたって「声掛け」は、大事なことです。これから何をするか伝える事。それに対してどう体を動かせばいいのか伝える事。そして、出来た事に対して誉める事。

③じっと待つ事

「じっと待つ」とは?例えば、椅子から立たせたい時声掛けを行い、「立ち上がろう」という行動に出るまで待つという事です。力づくで立たせていませんか?待つ事で本人が力を入れ動けば、介護負担が軽減されるかもしれません。

～第4回介護者リフレッシュ教室より～

健闘健闘

先月、ロンドンでの世界陸上でも日本競歩チームがメダルをとり、近年大活躍をしている。毎年志賀高原一の瀬での合宿をおこない、夏場のオリンピック、世界選手権へと出発していく。東京オリンピックでも国民が注目する競技種目の一つになるだろう。(Y)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 平成29年9月11日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会